

令和6年度 事業計画書

自 令和6年 4月 1日

至 令和7年 3月 31日

令和5年度では、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が「新型インフルエンザ等感染症2類相当」から「5類感染症」へ移行され、通常に戻す動きが進み、工夫を凝らしながらも様々な活動が推進できました。令和6年度は、より活発に健やかな緑化環境や自然環境、そして明るく元気な国土へと、ゴルファーをはじめ多くの方々から寄せられる思いを届けます。

5年経過した岩手県二戸市の「漆うるわしの森」づくりは、今年度も継続事業といたします。掻くまでには15年を要するというウルシが健全に成長するように、漆苗木の植栽、そして保育活動を実施します。今秋には植樹祭を開催し、地域内外の方々や子どもたちとともに緑化環境、自然環境、そして日本文化の継承に貢献してまいります。また、児童たちの教育環境向上のための緑のまなび事業や自然体験のための森林教室、環境問題を実感し考える機会とする海岸清掃活動も、未来につながる大切な事業の一環として行います。

海岸防災林「ゴルファー未来の森」（宮城県山元町・仙台市荒浜・仙台市北官林）は、健やかに成長しています。地域や人々を守る森へと今年度も欠かさず保全活動を実施します。また、復興事業のシンボルである桜公園づくりは「ゴルファー桜の森 七ヶ浜」において、植樹・保育活動を行い、地域の方々に喜ばれるフィールドづくりを推進します。さらには、10年経過した福島県民の森「フォレストパークあだたら」の600本の桜公園についても、より良い成長が望めるような環境をつくってまいります。

我々をとりまく厳しい自然環境や地球環境に真摯に向き合い、未来の地球、日本国土を考え、すべての国民に心を沿わせ、事業に取り組みます。

1. 会員の維持・拡大

昨年度は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に翻弄される日々から脱却する動きが進み、従来の生活を取り戻してまいりました。当会活動も、新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスの流行に調整を強いられながらも、様々な活動を推進しました。

社会においては、環境に対する興味、関心や理解が高まりつつあります。当会活動に対しても理解、賛同を得られるように、業界内はもとより一般ゴルファーの方々や企業にも周知する機会を設け、新規会員の入会を促進します。

環境省をはじめ、関係省庁、各県等に側面からのご支援も引き続きお願いし、会員の維持・拡大に努めます。

2. 事業活動

(1) 地方緑化事業

地方緑化事業については、各都道府県緑化推進委員会、公益財団法人河川財団、国立公園地域内団体等のご協力を得、各団体との緑化協力金配分に関する協定に基づき

学校、公園、福祉施設、河川流域など社会公共施設への効率よい健全な緑化をすすめ、地域社会の美化・緑化保全事業を展開いたします。

(2) 全国緑化事業

全国緑化事業については、次の環境緑化・環境保全活動を計画いたします。

1. GGG 国立・国定公園支援事業

- ・国立公園、国定公園等において、地域の理解や参加協力を得、自然環境の保全を目的に広範な活動を行っている環境省承認の自然保護ボランティア団体の活動へ助成を継続いたします。

2. 緑化貢献の顕彰

- ・好評の「緑化貢献大賞」及び「エージシュート大賞」制度を継続実施いたします。

(3) 植樹緑化事業

植樹緑化事業については、被災地復興支援、健やかな緑化環境推進、環境保全を、また次代を担う子どもたちの学校環境や福祉施設、公園などの公共施設をとりまく環境改善を念頭に、次の計画を進めます。

1. 海岸防災林「golfer未来の森」保全事業

- ・震災による津波等で被害を受けた宮城県に造成した海岸防災林「golfer未来の森 山元・仙台・北官林」の下刈り、捕植など、保育・維持管理活動を地方自治体や特定非営利活動法人等の協力のもと継続し、健全な育成を促進します。

2. 「golfer桜の森」「GGG サクラの森 Sendai」「桜公園」保全事業

- ・「golfer桜の森」(宮城県県民の森)及び「golfer桜の森 七ヶ浜」(宮城県七ヶ浜町)、「GGG サクラの森 Sendai」(宮城県荒浜)が、地域の方々はもちろんのこと、寄付くださいました方々が誇りに思える桜名所となるように、地方自治体や特定非営利活動法人の協力のもと、下刈り、捕植などの維持管理・保育活動を丁寧に推進します。
- ・ふくしま県民の森(フォレストパークあだたら)において、平成25年より3年に渡り植栽し完成した600本からなる「桜公園」の保育保全活動を推進します。生育場所により成長に差があるので、健全な成長が望める環境づくりを、そしてテングス病や獣害の対策についても、樹木医と相談しながら進めます。

3. 森林教室の開催

- ・「golfer未来の森 北官林」「GGG サクラの森 Sendai」において、小学生児童を対象に森林教室を開催し、海岸防災林の除草・保育整備活動をし、地域を守る海岸防災林の役割を学びます。また、海岸清掃活動も実施し環境について考える場にします。
- ・「golfer桜の森」及び「golfer桜の森 七ヶ浜」においては、地域の多くの方々の手で保育していくとともに、児童や生徒の自然体験の普及を目的に、森林教室を開催します。七ヶ浜では海岸清掃活動も実施し、環境について肌で感じ考える機会を提供します。

4. 「golfer桜の森 七ヶ浜」第3回植樹祭の開催

- ・令和4年度に造成した「golfer桜の森 七ヶ浜」の第3回植樹祭を開催します。地域の親子や子どもたち、ボランティアの方々とともに、皆で憩えるフィールドづくりを促進し、未来の桜名所を目指します。丁寧に保全、保育活動も実施します。

5. 健全な緑化・環境教育支援「緑のまなび」事業

- ・昭和 25 年（1950 年）以来、国土緑化運動の中心行事として開催されている全国植樹祭※、及び昭和 52 年（1977 年）より継続して森を育てることの大切さを普及啓発するために開催されている全国育樹祭※、それぞれの開催県において学校教育環境向上のための支援をします。学校の環境緑化、整備、改善を通じ、健全な環境づくりをすることで、未来を担う子どもたちの積極的な緑化活動へと導くきっかけにいたします。

※毎年、全国植樹祭は春季、全国育樹祭は秋季に、公益社団法人国土緑化推進機構と開催県の共催により実施されています。

6. 二戸市「漆うるわしの森」漆植栽・育成事業

- ・不足している国産漆の植栽、健全な育成を推進することで、漆産業のみならず、日本文化の発展にも貢献します。森林環境保全や SDGs などの社会的な取り組みに賛同する企業や個人が多くなり、植樹祭への参加申込みも年々増加しています。今秋には二戸市と共に「漆うるわしの森」植樹祭を開催します。多くの方々と漆植栽活動を行うことで、人々の心を豊かにし、持続可能な自然環境の保全に繋げてまいります。

(4) その他事業

1. 当会事業の周知活動

- ・ひとりでも多くの方々から理解、協力、支援を得られるように、ホームページの充実を図ります。

2. ゴルフ普及活動

- ・レクリエーションイベントを開催する際は、ゴルフの楽しさを味わえる機会をつくります。

3. ロハスフェスタへの後援・協賛

- ・ロハスフェスタの趣旨に賛同し、年間を通じ後援します。

〔令和 6 年度事業計画〕

(単位：千円)

事業区分	事業内容	事業費
(1) 地方緑化事業	社会公共施設への効率の良い植樹緑化を行い、地域社会の美化・緑化保全事業を展開	22,000
(2) 全国緑化事業	1. GGG 国立・国定公園支援事業	3,300
	2. 緑化貢献の顕彰	300
(3) 植樹緑化事業	1. 「ゴルファー未来の森 山元・仙台・北官林」保全事業	150
	2. 「ゴルファー桜の森 県民の森」「ゴルファー桜の森 七ヶ浜」「GGG サクラの森 Sendai」保全事業	650
	3. 「ゴルファー桜の森 七ヶ浜」第 3 回植樹祭	700
	4. 「ゴルファー桜の森 七ヶ浜」「GGG サクラの森 Sendai」「ゴルファー未来の森 北官林」森林教室	1,300
	5. フォレストパークあだたら「桜公園」保守管理事業	1,300
	6. 健全な緑化・環境教育支援活動「緑のまなび」事業	2,700
	7. 二戸市「漆うるわしの森」植樹祭・保全事業	2,200
(4) その他事業	当会事業の周知活動	500